



3/1 (水) 伊勢堂岱遺跡・JOMONコンシェルジュ着任 地域おこし協力隊委嘱状交付式

地域おこし協力隊の委嘱状交付式が市役所で行われ、中野岳春さんが伊勢堂岱遺跡・JOMONコンシェルジュに就任しました。今後は、中野さんの情報発信などの活動により、同遺跡の認知度向上が期待されます。



2/28 (火) 3期12年北秋田市の発展に尽力 虻川広見副市長 退任式

任期満了に伴い退任する虻川広見副市長の退任式が市役所で行われ、職員から大きな拍手が送られました。虻川副市長は平成23年3月1日に就任し、3期12年にわたり津谷市長を支えるとともに、市の発展に尽力されました。



2/18 (土) 冬の阿仁地域を多くの灯りで盛り上げる 第17回 スノーキャンドルストリート in あに

冬の阿仁地域の活性化として「スノーキャンドルストリート in あに」(福森卓実行委員長)が阿仁合駅周辺で行われ、異人館でのテラスライブや冬花火など、多くの灯りで普段の夜の街と異なる幻想的な風景に包まれました。



2/15 (水) 見舞金の贈呈と防災対策・労働者処遇など要請 日本自治体労働組合総連合が豪雨災害見舞金贈呈

昨年8月の豪雨災害の見舞訪問として日本自治体労働組合総連合(桜井眞吾中央執行委員長)の長坂圭造副中央執行委員長と小原徹也中央執行員が市役所を訪れ、津谷市長に見舞金の贈呈と防災対策の強化などを要請しました。



3/9 (木) 交通系ICカードの路線バス対応で利便性が向上 秋北バス 地域連携ICカード運用拡大セレモニー

秋北バスの交通系ICカードが路線バスに拡大され、運用拡大セレモニーが市民ふれあいプラザで行われました。バスやSuicaと相互利用エリアで利用可能な乗車券や電子マネーなどのサービスにより、利便性が向上となります。



3/2 (木) 環境にやさしいエネルギーとして未来に貢献 小又川新発電所が営業運転開始

小又川新発電所(三菱マテリアル㈱)が県内で69年ぶりとなる新水力発電所の営業運転を開始し、竣工記念パーティーが市民ふれあいプラザで行われました。環境にやさしい持続可能なエネルギーで未来への貢献が期待されます。



2/20 (月) 地域のさらなる救命率の向上へ 北秋田市消防署 高規格救急車両更新

消防署の高規格救急車両が更新となり、安全祈願などが行われました。新車両には新たな資器材が搭載され、救命率の向上や、発症から治療まで時間を大幅に短縮できることで、予後の回復に貢献できると期待されています。



2/19 (日) 五穀豊穡と無病息災を願う 葛黒火まつりかまくら

七日市地区の葛黒集落に伝わる市指定文化財「葛黒火まつりかまくら」が同集落で行われ、住民や子どもたちが燃え盛るご神木に向かって「おーい!かまくらのごんごろう!」と叫び、五穀豊穡と無病息災を祈願しました。



3/11 (土) それぞれの思いと希望を胸に 中学校4校卒業式 ~阿仁中は最後の卒業式~

市内4中学校の卒業式が行われ、卒業生は3年間の思いと希望を胸に学び舎を巣立ちました。阿仁中学校(小林陽介校長)では、新年度から義務教育学校「阿仁学園」が開校となるため、最後の阿仁中学校卒業式となりました。



3/10 (金) 総合戦略・計画目標の達成状況を検証 第1回 北秋田市総合戦略検証会議

北秋田市「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「総合計画後期基本計画」で各部局が定めた目標の達成状況を検証する北秋田市総合戦略検証会議が市民ふれあいプラザで行われ、津谷市長が委員12人に委嘱状を交付しました。



2/26 (日) 4年ぶりに歩くスキーのつどいを満喫 第40回 県民歩くスキーのつどい

県民歩くスキーのつどいが県立北欧の杜公園で行われ、市内外から4~85歳のスキー愛好者144人が参加し、公園内の広大な雪原を親子や友達同士で景色と会話を楽しみながらスキーで巡るなど、心地よい汗を流していました。



2/20 (月) 八代目 合川小雅香(しょうがっこう)を紹介 合川小学校児童「いぶりがっこ」贈呈

合川小学校6年生を代表して金田和馬さん、藤島美玲さん、新田龍信さんの3名が市役所を訪れ、総合的学習の中で種まきから作ったいぶりがっこ「八代目合川小雅香」を津谷市長に贈呈しました。

